

# すりーびー通信

ビジネスの最先端情報をウォッチング

## No.4

## 市場の未来予想図

子どもの頃からケータイやパソコン、インターネットをオモチャのように扱ってきたデジタル世代は、今の大人には想像もつかないことをやってのけます。ある19歳の大学生はバイトで貯めた300万円をデイトレードで2億円に増やし、そのうちの6000万円を親に「返した」そうです。生まれてから大学に入るまで親が自分にかけてくれたお金が5000万円として、それに1000万円の“色”をつけて6000万円。今は大学に通いながら会社を作り、将来を模索中だそうです。

投資で簡単にお金を稼いでも世の中そんなに甘くないぞ。大人は顔をしかめるかもしれませんが、300万円を2億円にするのは決して「簡単」ではなかったはず。ひと昔前、「投資」や「起業」は大人だけの領域でしたが、今は社会見学的な感覚で子どもも投資や起業を本格的に勉強する時代です。「子どもだから」「大人だから」というくくりで物事を判断できない時代になったのかもしれませんが。

「小学生社長」として話題になった米山維斗（よねやまゆいと）君もデジタル時代の申し子でしょう。幼稚園で太陽系のことを学んで科学に興味を持ち、その後、興味は「元素」にまで広がりました。小3のとき「元素記号を使ってみんなで遊べるカードゲームを作りたい」と、パソコンでカードゲームを作成。水素や酸素などの元素記号が書かれたカード24枚を組み合わせ、水や二酸化炭素など分子を作る数を競い合う

## 今月のテーマ

## 「投資」や「起業」を学ぶ子どもたち

ゲームを「ケミストリークエスト」と名付け、小5のときに「東京国際科学フェスティバル」へ出展します。そこで大学教授らから高い評価を得たことで、色々な人にゲームをやってもらいたい気持ちが高まり、商品化するために会社を作ってしまったのです。

父親やベンチャー企業の支援で資本金150万円を集め、自宅に「ケミストリークエスト株式会社」を設立。維斗君は当時12歳で取締役社長に就任し、全国初の「小学生社長」が誕生しました。1万部売れたらヒットというカードゲーム業界で「ケミストリークエスト」は異例の人気商品となり、1万6千部以上を売り上げています。「国際特許を取り世界に通用する商品開発を」と抱負を語る維斗君の夢は、国際的な科学者だそうです。

3.11の大震災は「自分の身は自分で守る」という教訓も残しましたが、これからは「お金」や「仕事」にも言えることでしょう。そのことを大人以上に冷静に考えている子どもたちがいる。それが今の日本なのです。



小学生社長が考案した「ケミストリークエスト」

# ビジネスHOTアイテム

## 自分の「眠り」を管理する 「ねむり時間計」(オムロン)

本格的な睡眠障害までいかななくても、「眠り」の悩みを抱えている人はかなり多いようです。睡眠は「時間」より「質」が重要だと言われます。実際にどんなリズムでどのくらい眠っていて、その質はどうか。それを自動的に測定してくれるのがオムロンの「ねむり時間計」(HSL-001)。手のひらサイズの睡眠計です。

本体に搭載された加速度センサーが寝返りなどによる寝具の動きを検知して、入眠時刻と睡眠時間を自動的に計測する仕組み。枕元に置いて「セットボタン」を押し、起床時に再びセットボタンを押すと睡眠時間が表示



されます。普通の目覚まし時計としても使えるほか、寝具の動きで体が起きだしたことを検知して、起きやすいタイミングでアラームを鳴らす「スッカリアラーム」機能も便利そうです。さらに Android ユーザーなら、「ねむり体内時計」アプリと連動させて測定データをグラフ化することもできます(画像参照)。

「ねむり時間計」だけで目覚めスッキリ!とはいかないでしょうが、試してみる価値はありそうです。(実勢価格 5000 円前後)



## デキる人のビジネスアプリ

Android

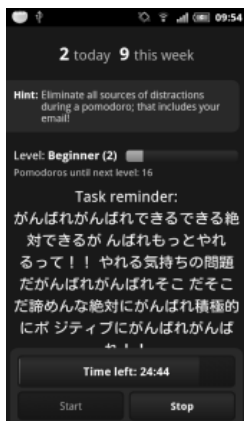
ポモドーロ

<Pomodroido> 無料



25 分ごとと時間を区切って集中的に仕事をする「ポモドーロ・テクニック」という時間管理術があります。「Pomodroido (ポモドーロ)」はこのテクニックを実践するタイマーアプリ。「Start」ボタンをタップして 25 分間集中して仕事をする。それだけのことですが思いのほか集中力を発揮でき、仕事

がはかどります。アプリでは 25 分→5 分休憩→25 分を 4 回繰り返して 15 分休憩というサイクルですが、自分のペースに設定変更も可能。画像のようにやる気のできる言葉を書き込むこともできます。



App Storeから  
ダウンロード

iPhone

<フリック ファンFree> 無料

スマホは大変便利ですが、年配ユーザーを泣かせているのが文字入力のやりづらさです。スマホの入力方法は「ケータイ式」と「フリック式」(指をスライドさせて文字を選択・入力する方法)があり、慣れればフリック式の方が圧倒的に速く、使い勝手も良いとされます。フリック入力をマスターすればメールをはじめとする文字入力のスピードが速くなり、仕事の効率がアップするのは間違いなし。フリック入力練習アプリの中でもゲーム感覚で練習できる「フリックファンFree」で練習に励んでみてはいかがでしょうか。



上記のQRコードからダウンロードできます。また、Google Play や iTunes App Store からダウンロードが可能です。アプリは、アンドロイドのバージョン、iOSによってはご利用になれない場合がありますので事前にご確認ください。

# 商売小ネタ帖

## 自分を「やる気」にさせるベストな方法

自分の意志でやる気をコントロールできたら便利ですが、残念ながらそうはいきません。しかし、自分の「やる気スイッチ」を押すことならできそうです。

やる気は自分次第といわれます。ところが脳の仕組みからすると「やる気」は知的領域から外れていて、むしろ無意識の部分に根っこをおいているのだとか。つまり、一流のプロスポーツ選手なら瞬時に集中状態を作り出せますが、普通の人が「今からやる気を出すぞ！」という意気込みだけでやる気スイッチをオンにするのは原理的に無理な話だそうです。手っ取り早くやる気を出すにはとにかく始めることです。「やる気が出ない」とうただうだしているくらいなら、機械的に行動を開始して自分のネジを巻く。たとえ嫌々でも始めてし

まえば何となくエンジンがかかって「やる気スイッチ」が入ります。一度エンジンがかかればしめたもの。しばらくはその波に乗っておきましよう。



とにかく始めてしまえば「やる気スイッチ」が入る

自分でやる気をコントロールするのは難しい、というのは脳科学的な話。「やる気」に関する考え方は色々あり、アドラー心理学は基本的に「やる気がない人は存在しない」という前提に立っています。それなのにやる気が出ないのは、やる気をくじくようなことを散々やっていくからだそうです。たとえば次のようなことです。

【目標が高すぎる】

「高い目標」は原動力になりませんが、「高すぎる目標」は意欲を奪います。「できない」と思ったらやる気が出ないのは当たり前。今の自分より3割増しくらいのレベルに目標を設定しておく、工夫しながらやり甲斐をキープできそうです。

【自己評価が低すぎる】

できる人に限って自信がなく、自己評価が低いのは不思議なことです。「自信」とは「思い切りの良さ」でもあります。思い切ってやってみる。そこがスタートでしょう。

【細かいことにこだわる】

何のためにやるのか。そこを押さえておかないとやる気は維持できません。目先のことにこだわる人は全体が見えなくなり、いずれはやる気が失せてしまってください。

【頭で考えすぎる】

よく考えるのは悪いことでは

ありませんが、理屈だけではやる気になれません。理屈っぽい人はやらざるを得ない状態に自分を置き、考えるより先に体を動かすくらいの大胆さが必要かもしれません。そのとき自分で自分に「ほうびを用意しておく」と、重い腰を上げやすくなりそうです。

やる気なくじく原因は色々でも、結局は行動しないと始まりません。やる気が出ないときは、やはり「とにかくやってみる」がベストな方法ではないかと思えます。

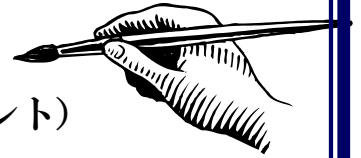


自分で自分にごほうびを用意しておくとも重い腰が上がりやすい

# 超一流に学ぶ人生訓

何事も正しく使われてはじめて真価を発揮する。  
この事実人間にも物にもあてはまる。  
だからこそ、自分の性格や  
価値観に合った仕事を選ぶべきだ。  
そうでないと、毎日8時間分の幸せを  
どぶに捨てることになる。

アーニー・J・ゼリンスキー（作家・コンサルタント）



ゼリンスキーは仕事の選び方を言っていますが、これはすべてに言えることだろうと思います。自分で自分がある程度理解しておくことで自分のいかし方がわかるので、物事がスムーズに運びます。言い方を換えれば「工夫ができる」ということです。自己分析ができている人は、たとえ苦手なことでもうまくやるための工夫に長けているので、貴重な時間をどぶに捨てるような生き方をしないですむでしょう。

考え方のクセ。失敗のパターン。我慢できないこと。人からよく指摘されること。自分の性格や価値観を知る手立てはいろいろありますが、謙虚でな

ければ冷静に自己分析できません。ありのままの自分を見つめようすると、同時に周囲のことも見えてきます。自分の至らなさを黙って見逃してくれた人。さりげなく助けてくれた人。こんな自分を受け入れてくれたから今の自分があることに気づいたとき、自然と「ありがとう」の気持ちがわくでしょう。自分と周囲の人たちが心地良くあるためにどうすればいいかを考える。それが工夫です。

自分を正しく使って自分の真価を発揮する。自分の取扱説明書は自分で作っていくしかありません。冷静に、謙虚に自分と向き合い、楽しみながら頑張れるように工夫していきたいものです。

あらゆる  
閉め具合は  
心得てます！



いろんなものを  
つなぎとめます。

## 虫歯予防(犬編)



犬用オーラルガムの(株)ダイワは、独自製法で特許も取得したという犬用理想のオーラルガム『コントロールクロス』を発売した。

純国産の牛革を1本の長い糸に切断し、独自の製法による編み上げていることで、ほどこけにくく、より長く噛み続けることができるという。また、編み上げ構造のガムを噛むことで歯の周囲全体の歯垢を除去できるため、愛犬の健康維持や口臭対策に自信を持ってお奨めできるとしている。商品はミルク・クロロフィル味の2種類で、それぞれにLサイズとSサイズがある。

歯科NEWS&TOPICS DENTAL VISIONより



歯科サイトでこのようなニュースを見つけました。人間の審美需要、オーラルケアの関心が高まっていると言われていますが、愛犬に対してのオーラルケアの関心も高まっているようです。

普段ペットフードを食べていても口臭や虫歯が発生することがあるんです。歯磨きをさせようにも、動き回る犬にはなかなか難しいもの。大好きな『おやつ』でオーラルケアをしてしまうとは、素晴らしい発想です。人間も、お菓子やケーキで予防が出来たらいいのですが・・・。

この商品の3大ポイントは、『長持ちする編み上げ構造』『噛むことで歯垢を除去』『お口の健康を維持』だそうです。なんかジルコニアの特徴に似ていますね。強度に機能性に生体親和性。色も同じ白ですし。

ちなみにこちらの商品は、通販限定販売だそうです。愛犬の健康を考えている人にはお奨めかもしれません。



今月もお楽しみいただけましたか？  
来月はジルコニアの症例紹介  
の予定です。



・会社名：株式会社 スリーピー・ラボラトリーズ

～ Bring Beauty & Brightness ～

・提供できるもの：自費補綴物全般

(ジルコニア、プレスセラミック、メタルボンド、インプラント技工、ハイブリットレジン、金属冠、ファイバーコア、TEKなど)

・会社住所：東京都新宿区大久保1-2-17 新宿サンエービル

・連絡先：電話 03-3204-8891 / Fax 03-3204-8895